

施策分析シート（令和4年度）

No1

施策名	障がい者の住まい・日常生活に対する支援	施策No	02-08	部課名	福祉部障害者福祉課
				課長名	小泉 内線 2680

関連部課名	健康部健康推進課
-------	----------

行政評価分野	I	生涯健康都市
事業体系政策	02	高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成

目的	障がい者が、障がいの種別や重さにかかわらず、住み慣れた荒川区にいつまでも安心して住み続けられる環境を整備する。
----	---

	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文		
		元年度	2年度	3年度			
指	①福祉の充実	3. 18	－	3. 16	お住まいの地域では、高齢者や障がい者への福祉が充実していると感じますか？		
	②						
	③						
	④						
	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		元年度	2年度	3年度	4年度 見込み	目標値 (8年度)	
標	①区内グループホーム定員数（知的障がい者・人）	77	100	100	110	110	各年度3月末時点
	②居宅介護月利用時間（時間）	5, 970	6, 099	5, 669	5, 923	8, 600	各年度3月末時点
	③生活介護施設定員数（人）	110	129	139	146	168	各年度3月末時点
	④就労継続支援 A 型及び B 型作業所定員数（人）	320	340	360	380	450	各年度3月末時点
	⑤						

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目	2年度	3年度	差額	勘定科目	2年度	3年度	差額
行政費用	給与関係費	50,293	55,690	5,397	地方税等	0	0	0
	物件費	812,851	834,867	22,016	国庫支出金	1,659,846	1,713,524	53,678
	維持補修費	1,709		▲ 1,709	都支出金	843,987	1,027,279	183,292
	扶助費	3,447,844	3,647,991	200,147	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	78,087	78,496	409	使用料及び手数料	38	40	2
	減価償却費	45,653	45,653	0	その他	342,458	381,652	39,194
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	2,846,329	3,122,495	276,166
	賞与・退職給与引当金繰入額	6,894	6,587	▲ 307	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 1,597,002	▲ 1,546,789	50,213
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 37	▲ 33	4
	行政費用合計(b)	4,443,331	4,669,284	225,953	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 1,597,039	▲ 1,546,822	50,217
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 1,597,039	▲ 1,546,822	50,217

貸借対照表	勘定科目	2年度	3年度	差額	勘定科目	2年度	3年度	差額
流動資産	収入未済	308	81	▲ 227	流動負債	5,856	6,024	168
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	3,405	3,408	3
固定資産	有形固定資産	1,179,631	1,134,788	▲ 44,843	賞与引当金	2,451	2,616	165
	土地	657,532	657,532	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	1,823,306	1,823,306	0	固定負債	52,998	53,806	808
	建物減価償却累計額	▲ 1,301,207	▲ 1,346,050	▲ 44,843	特別区債	30,796	27,388	▲ 3,408
	工作物等	16,840	16,840	0	退職給与引当金	22,202	26,418	4,216
	工作物等減価償却累計額	▲ 16,840	▲ 16,840	0	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	58,854	59,830	976
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	1,125,124	1,078,268	▲ 46,856
	その他の固定資産	4,039	3,229	▲ 810	正味財産の部合計	1,125,124	1,078,268	▲ 46,856
	資産の部合計	1,183,978	1,138,098	▲ 45,880	負債及び正味財産の部合計	1,183,978	1,138,098	▲ 45,880

財務諸表に関する特徴的事項等

○手帳所持者数の増、障害福祉サービスの普及に伴い、サービス利用に係る扶助費が年々増加している。
 ○行政費用のうち扶助費が約78%を占めており、200,147千円増額となっているが、障害福祉サービス（障がい者施設介護・訓練等給付費支給事業、ホームヘルプサービス費支給事業、障がい者グループホーム費支給事業等）が増加しており、サービスの普及が主な要因となっている。
 ○行政収入「その他」は、生活実習所等の介護給付費の受入れである。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	○障がい者の保護者の8割以上が、保護者や家族の支援を受けられなくなった後（いわゆる「親なき後」）も、子どもに荒川区で暮らして欲しいと望んでいる。（『親なき後の支援に関する研究プロジェクト報告書』荒川区自治総合研究所） ○住み慣れた地域で、少人数で個々のニーズに沿った支援を受けながら生活することができるグループホームの需要は高まっており、区内の定員数も年々拡大している。 ○身体障がい者を中心に、適切な障害福祉サービスを受けることで、住み慣れた自宅での生活を継続できるため、居宅介護利用者も増えている。 ○特別支援学校の卒業後の進路として、生活介護施設希望者が増加傾向にある。
課題	○適切な支援を受けながら、日中の活動先に通い、自立した生活を送るためのグループホームの更なる拡充が求められている。 ○自宅での生活を続けるに当たり必要な障害福祉サービスを受けることができるよう、障がい者自身による主体的な障害福祉サービスの活用をサポートする体制が求められている。 ○生活介護施設の拡充と合わせて、医療的ケアが必要な障がい者への対応が求められている。
今後の方向性	○地域での生活が定着するよう、民間グループホームの運営の支援を継続するとともに、グループホームを必要とされる方が、地域のグループホームに入居できるよう、その誘致をより一層進めていく。 ○自宅での生活を継続するための適切な障害福祉サービスを、必要とする方に届けられるよう、民間事業者との連携を進め、サービスの質が向上するよう努めていく。 ○生活介護施設の誘致を積極的に進めるとともに、医療的ケアが必要となる重度の障がい者が安心して生活介護施設に通所できるよう、環境整備を進めていく。 ○乳幼児期から学齢期、青年期、壮年期、高齢期へと生活ステージに合わせて移り変わるニーズに対応するため、障がい者が、自分自身に必要なサービスを自己選択・自己決定するための支援を行い、希望する生活を続けるための切れ目ない障害福祉サービスを提供していく。

施策の分類		分類についての説明・意見等	
4年度	5年度		
重点的に推進	重点的に推進	障がい者が地域で安心して暮らし続ける支援の必要性は高いため、重点的に推進する。	

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		2年度	3年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
障がい者施設介護・訓練等 給付費支給事業	08-05-07	1,749,444	1,827,615	1,746,259	1,825,251	継続	継続	法定事務事業であるため、 継続して実施する。
ホームヘルプサービス費支 給事業	08-05-08	622,931	662,383	621,338	660,806	推進	推進	心身障害者（児）が在宅生 活を送るために推進してい く。
障がい者グループホーム費 支給事業	08-05-09	623,042	650,431	621,449	645,308	重点的 に推進	重点的 に推進	障がい者が地域で安心して 暮らし続けるための支援策を 重点的に推進する。
短期入所給付費支給事業	08-05-10	95,967	106,657	93,976	103,899	継続	継続	法定事務事業であるため、 継続して実施する。
日常生活用具給付事業	08-05-14	40,497	43,733	36,515	39,950	推進	推進	日常生活用具給付事業は法 定事業、ストーマ用具購入費 助成は対象者の経済的負担軽 減のために必要な制度であ り、来年度以降も推進してい く。
移動支援事業	08-05-15	270,009	312,594	260,452	301,640	推進	推進	障がい者の社会参加を促進 するために必要な事業である ため、推進する。
訪問入浴サービス事業	08-05-17	4,548	3,438	4,361	3,248	継続	継続	心身障がい者の福祉向上を 図る事業であるため、継続し て実施する。
自動車運転免許取得・改造 助成事業	08-05-19	820	652	422	258	継続	継続	心身障がい者の日常生活の 利便及び生活圏の拡大を図る 事業であるため、継続して実 施する。
重度脳性麻痺者介護人派遣 事業	08-05-22	797	394	0	0	継続	継続	重度の脳性麻ひ者を介護し 生活圏の拡大を図る事業であ るため、継続して実施する。
留守番看護師派遣事業	08-05-23	19,527	20,723	17,138	18,359	継続	継続	重症心身障がい児者の健康 の保持と安定した地域生活の 確保、及び介護者の負担軽減 を図る事業であるため、継続 して実施する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		2年度	3年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
補装具費支給事業	08-05-24	43,414	40,176	40,229	38,614	継続	継続	補装具費の支給は法定事業、中等度難聴児補聴器購入費助成事業は中等度難聴児のコミュニケーション能力の向上等を促進するため必要な事業であることから、継続して実施する。
理美容サービス事業	08-05-25	725	1,146	327	358	継続	継続	理美容店を訪れることが困難な寝たきりの重度の心身障がい者の生活環境を維持・向上させる上で必要な事業であるため、継続して実施する。
寝具洗濯乾燥消毒事業	08-05-26	497	594	99	200	継続	継続	寝たきり状態にある重度心身障がい者の健康保持を図るために必要な事業であるため、継続して実施する。
配食サービス事業	08-05-27	592	589	194	195	継続	継続	自ら調理することが困難な重度の障がい者の地域社会における自立生活支援に必要な事業であるため、継続して実施する。
福祉電話事業	08-05-28	686	683	288	289	継続	継続	外出困難な重度身体障がい者の外部交流を図るための必要な事業であるため、継続して実施する。
緊急通報システム事業	08-05-29	686	656	288	262	継続	継続	ひとり暮らし等の重度身体障がい者の生活の安全を確保するために必要な事業であるため、継続して実施する。
障がい者紙おむつ購入助成事業	08-05-30	21,463	23,670	19,471	21,306	継続	継続	障がい者及び家族の経済的負担を軽減する事業であるため、継続して実施する。
住宅設備改善給付事業	08-05-31	398	3,490	0	3,096	継続	継続	障がい者及び家族の経済的負担を軽減する事業であるため、継続して実施する。
盲ろう者生活支援推進事業	08-05-32	401	455	3	61	継続	継続	盲ろう者の地域生活の支援及び社会参加の促進を図る事業であるため、継続して実施する。
福祉タクシー事業	08-05-33	81,530	84,667	76,752	79,151	継続	継続	障がい者の生活圏の拡大及び社会参加の推進を図る事業であるため、継続して実施する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		2年度	3年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
コミュニティバス障がい者利用負担助成	08-05-34	5,243	4,528	4,845	4,134	継続	継続	障がい者の交通手段を確保するために必要な事業であるため、継続して実施する。
自動車燃料費助成事業	08-05-35	8,311	8,815	7,914	8,026	継続	継続	障がい者及び家族の経済的負担を軽減する事業であるため、継続して実施する。
グループホーム消防設備整備補助事業	08-05-47	398	552	0	0	継続	継続	グループホームにおける消防対策を促進する事業であるため、継続して実施する。
尾久生活実習所運営事業	08-05-52	378,352	395,802	330,467	347,573	推進	推進	区立の通所施設であり、円滑な事業運営に取り組むとともに、通所希望者の状況に合わせて定員拡大を行っている。
荒川生活実習所・荒川福祉作業所運営事業	08-05-53	298,526	297,076	291,201	290,194	継続	継続	障がい者の地域での自立の促進を図ることを目的とした区立の通所施設を運営する事業であるため、継続して実施する。
障がい者グループホーム等施設整備事業費	08-05-56	0	0	—	—	休止・完了	休止・完了	グループホームひぐらしの整備後は、利用者ニーズ及び適地確保等が整うまで、本事業は休止とする。
スクラムあらかわ運営等事業	08-05-57	135,325	135,942	134,131	135,154	推進	推進	障がい者の地域生活の拠点として、安定した施設運営を推進する。
障害者緊急一時保護事業	08-05-59	6,193	6,570	4,600	4,600	継続	継続	心身障がい者及び家族の福祉の増進を図る事業であるため、継続して実施する。
重度障がい者グループホーム運営支援事業	08-05-67	11,075	11,552	10,278	10,764	推進	推進	重度障がい者が地域で安心して暮らし続けるための支援策を推進する。
重度身体障がい者グループホーム運営支援事業	08-05-68	16,875	16,630	16,078	16,078	推進	推進	重度障がい者が地域で安心して暮らし続けるための支援策を推進する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のた めの分類		分類についての説明・意見等
		2年度	3年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
親なき後支援事業	08-05-69	4,152	6,107	1,365	2,529	重点的 に推進	重点的 に推進	障がい者が地域で安心して暮らし続けるための支援策を多角的に実施する。特にグループホームを必要とされている方々が、地域のグループホームに入居できるよう、さらに誘致を進めていく。
障害者歯科対策事業費	09-02-32	905	969	50	53	推進	継続	かかりつけ歯科医の推進、障害者施設での口腔ケアの推進を行うことで、障がい者の口腔保健の向上につながる事業であるため、継続して実施する。
合 計		4,443,329	4,669,289	4,340,490	4,561,356			